

令和4年度事業報告

自 令和4年1月1日
至 令和4年12月31日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

1. 緑化祭事業

(1) 「とやま森の祭典2022」の開催

全国植樹祭により高まった県民機運を今後の森づくりにつなぐため、林業関係者、森林ボランティアなどを含む幅広い県民の参加を得て、富山県との共催により、式典、表彰、植樹などを内容とする「とやま森の祭典2022」を実施。

開催日	令和4年5月29日(日)
開催場所	射水市黒河地内「県民公園太閤山ランド」
参加者	約2,000人
内容	森づくり活動、展示コーナー、特産品販売、各種イベント、苗木配布

※理事長表彰

区分	賞	団体名・氏名
令和3年度 富山県育樹活動コンクール	優秀賞	今村範光、大島重隆、 布尻集落、野上智香子
令和3年度 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	最優秀賞	大坪 ^{きおみ} 希和子
令和4年度 緑化推進標語コンクール	最優秀賞	篠崎 蕾
優良花とみどりの少年団	—	小杉花とみどりの少年団 (射水市立 金山小学校)

(2) 第72回全国植樹祭への参加

開催日	令和4年6月5日(日)
開催場所	甲賀市鹿深夢の森(滋賀県甲賀市)ほか
富山県参加者数	2人

(3) 第45回全国育樹祭への参加

開催日	令和4年11月13日(日)
開催場所	昭和電工武道スポーツセンター(大分県大分市)
富山県参加者数	19人

2. 花とみどりの少年団活動推進事業

(1) 体験学習・リーダー研修等の開催

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい少年少女となることを目的に計画しましたが、→ **新型コロナウイルス感染症対策のため開催を中止し、代替事業を実施。**

① サマーキャンプ 2022 (中止)

開催日	令和4年8月1日(月)～2日(火)
開催場所	立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」
参加者	少年団(希望する県内少年団) 引率、指導者(県フォレストリーダー等)
研修内容	クラフト体験(木笛・竹笛づくり)、森のふしぎ〇×クイズ、野外炊飯、キャンプファイヤー等

② 森林環境教育の副読本配布及び講師派遣(代替)

副読本配布 花とみどりの少年団員のうち小学5年生(1,035名)を対象として、カーボンニュートラルと森林や暮らしの中の木材利用との関りについて、分かりやすくまとめた小冊子「森林と気候変動(キッズ版)」を配布。

講師派遣 同上の少年団員が在籍する小学校で希望に応じて富山県が認定するフォレストリーダーを派遣して、森林環境に関する講座や木工クラフトを実施。

※令和4年度 南砺市立 井波小学校, 南砺市立 上平小学校,
南砺市立 南砺つばき学舎, 氷見市立 湖南小学校,
南砺市立 福光南部小学校

(2) 地域活動の支援

令和4年5月1日現在の県内の少年団数は、34団、団員数は、4,680名。

- ・ 各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成。
- ・ 専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成。

(3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援等の業務に対し、活動費の一部を助成しました。

3. 森づくり・緑化活動支援事業

(1) 森林・木材等普及啓発事業

① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名 称	開催日	開催場所	内 容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケ植菌体験、林内散策 などを実施。	84人

② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名 称	主 催	開催日	開催場所	内 容
とやま木育 フェア 2022	富山県 (共催: 県木連)	10月30日	富山駅南北自由 通路ほか	木工教室 (220人参加) など

③ 森林・緑普及広報

(公社) 国土緑化推進機構発行のSDGsハンドブックや各種パンフレット類の配布等をと
おして森林・緑の効用を普及啓発しました。

(2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内 容	参加者数
新川森林組合	5月28日	魚津市「魚津桃山 運動公園」	「新川森林祭」 サツキツツジの植栽など	242人

(3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学
校に助成しました。(公社) 国土緑化推進機構公募事業)

実 施 校	事 業 名 ・ 内 容	完成式典
黒部市立 中央小学校	学校環境緑化モデル事業 ((株) ローソン緑の募金) 樹木剪定、整理伐、ビオトープ周辺整備ほか	11月8日
射水市立 新湊小学校	学校環境緑化モデル事業 ((株) ローソン緑の募金) 樹木剪定、整理伐、植樹ほか	令和5年 6月予定

4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、
森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び
秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、

募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

なお、例年、全日本チンドンコンクール（4月初旬）、みどりの日（5月4日）には、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、街頭募金を行っていますが、本年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

また、「緑の募金ポスター」などを県、市町村、企業などに配布するとともに、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

さらに、令和4年12月より、多様な募金方法の一つとして、北陸電力（株）のサービス制度「ほくリンクポイント」により寄付いただけるようになりました。

(1) 緑の募金実績

募金額は14,151千円であり、対前年比102%となりました。

主力は家庭募金で募金額の約75%を占めています。募金区分別の内訳は次のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
R3	10,192	282	892	2,380	120	13,866
R4	10,692	276	835	2,333	15	14,151
構成比	76	2	6	16	0	100
前年比	105	98	94	98	13	102

(2) 緑の募金の使途

(単位：千円、%)

使 途	緑化祭	花とみどりの少年団活動推進	森づくり・緑化活動支援	緑の募金活動推進	緑の募金緑化推進	緑化普及啓発	国土緑化推進機構交付金	次期への繰越金	合 計
事業額	2,267	1,329	177	1,745	7,017	1,089	527	-	14,151
比 率	16	9	1	12	50	8	4	-	100

5. 緑の募金緑化推進事業

(1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、取り扱った募金額（機構振込額）の6割を限度として、「地域緑化推進費」を交付し、地域における森林の整備、緑化の推進、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

(2) 緑化木配布事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

- ① 「第71回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ19鉢を贈呈しました。

(主催者：富山県をよくする会)

② 「みどりの日」記念植樹として、小学校4校、中学校3校、高等学校2校の計9校に苗木64本と標柱を贈呈しました。

樹種 配布校	樹種						計(本)
	ツツジ	ハナミズキ	紅梅・白梅	サクラ	アジサイ	キンカン・モモ・ユズ	
入善町立 飯野小学校			3				3
黒部市立 若栗小学校	5	2	2				9
魚津市立 星の杜小学校	10				6		16
砺波市立 庄東小学校						3	3
富山市立 楡原中学校	6						6
氷見市立 南部中学校				1			1
小矢部市立 大谷中学校		4					4
小矢部園芸高等学校		1	2	1	3	8	15
となみ野高等学校	5					2	7
計	26	7	7	2	9	13	64

③ 「ふるさとの学び舎記念植樹」

将来を担う子供たちが、緑化に対する理解と緑を育む心を育てることができるよう、創立記念、卒業などの節目に学校に植栽する記念樹と標柱を贈呈しました。

実施校	記念植樹の目的等	植樹式
富山県立 八尾高等学校	(目的) 創立100周年記念 (樹種) 紅梅・白梅	令和4年 12月13日

(3) 緑化推進団体活動支援事業

「2022 とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月10日	黒部市ふれあい交流館 あこや~の (黒部市窪野)	育樹活動(除伐、下草刈りなど)	31人

6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

(1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会(田添等楊委員長 他7名)を開催し優秀作品を選定しました。(県教育委員会、北日本新聞社後援)

上位作品の中から 14 点（小学校 6 点、中学校 4 点、高等学校 4 点）を（公社）国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募しました。

参加者数 324 人 応募点数 214 点 応募校数 44 校
入賞者 55 人（最優秀賞 1 人、優秀賞 9 人、優良賞 12 人、入選 15 人、佳作 18 人）

■ 最優秀賞 富山市立 堀川中学校 3年 田島 希美

■ 優秀賞

魚津市立 道下小学校	3 年	高瀬 斗睦	富山市立 呉羽中学校	2 年	庄司 明日海
小矢部市立 大谷小学校	5 年	福岡 銀河	富山北部高等学校	1 年	高澤 泉千花
射水市立 大門小学校	6 年	盤若 夏樹	小杉高等学校	3 年	奥野 心咲
魚津市立 東部中学校	1 年	澤田 紬	小杉高等学校	3 年	若林 陽菜
魚津市立 東部中学校	2 年	林 晏澄			

■ ポスター原画入賞作品の展示

令和 3 年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品等の展示

令和 4 年 4 月 1 日～4 月 28 日 北陸銀行富山駅前支店

令和 4 年 5 月 7 日～7 月 6 日 トヨタモビリティ富山(株)Gスクエア五福店、高岡店

(2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する標語を募集し、審査委員会（羽根由 審査員他 3 名）を開催し優秀作品を選定しました。（北日本新聞社共催）

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位 10 点を（公社）国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 121 点（応募者数：児童・生徒 99 人、一般 22 人）

入賞者 55 人（最優秀賞 1 人、優秀賞 2 人、優良賞 7 人、入選 20 人、佳作 25 人）

■ 最優秀賞

「森のため きっと未来の 自分のため」

朝日町立さみさと小学校 4年 篠崎 蕾

■ 優秀賞

「ふやすみどり ふえるえがお ふえたきぼう」朝日町立さみさと小学校 2年 竹谷 つばき

「苗木植え 100 年先の 夢をみる」高岡市 松崎 敬示（※全国審査で「入選」）

(3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。

■ 最優秀賞（知事賞） 東猪谷地区（代表 谷端 剛）（富山市）

■ 優秀賞（理事長賞） 長引野地区（区長 谷口 正志）（魚津市）

上坊寺 修（氷見市）

芹谷地区（振興推進員 松田 俊夫）（砺波市）

東城寺地区（振興推進員 須川 登喜雄）（南砺市）

(4) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

令和4年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

応募点数 272 点

応募校数 24 校

とやま緑化推進機構理事長賞 10 点

7. (公社) 国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第 18 条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を(公社)国土緑化推進機構へ交付しました。

なお、募金額の2%+25万円を交付することになっています。